

予約前の確認

受診を希望するがん検診について下記をご確認ください。

共通

- 受診日において栗東市に住民票がある。
- 受診を希望するがん検診の対象年齢に達している。
(令和9年3月31日時点の年齢です)

大腸がん検診 (対象年齢：40歳以上)

- 今年度(令和8年4月1日～令和9年3月31日)に同検診を受診していない、または別で受診予定はない。
- 検診の結果、要精密検査となった場合に精密検査(全大腸内視鏡検査)を受診できる。
- ※以下の項目について1つでも該当する場合は受診できません。
- 大腸の疾患で治療中または経過観察中、定期的は大腸内視鏡検査などを実施している。
- 現在、出血など自覚症状がある(痔も含む)。

肺がん・結核検診 (対象年齢：40歳以上)

- 今年度(令和8年4月1日～令和9年3月31日)に同検診を受診していない、または別で受診予定はない。
- 検診の結果、要精密検査となった場合に精密検査(C T検査、気管支鏡検査など必要に応じて医師が選択)を受診できる。
- ※以下の項目について1つでも該当する場合は受診できません。
- 肺の手術や肺の病気で治療中または医療機関で経過観察中である。
- 妊娠中、または妊娠の可能性がある。
- 血痰等、自覚症状がある。

乳がん検診 (対象年齢：40歳以上)

- 前年度(令和7年4月1日～令和8年3月31日)や今年度(令和8年4月1日～令和9年3月31日)に同検診を受診していない、加えて受診予定もない。
- ※ただし、前年度に受診している場合でも、今年度無料クーポン対象者(昭和60年4月2日～昭和61年4月1日生まれの人)は受診可能。
- 検診の結果、要精密検査となった場合に精密検査(マンモグラフィの追加検査、超音波検査、細胞診、組織診などを必要に応じて医師が選択)を受診できる。
- ※以下の項目について1つでも該当する場合は受診できません。
- 現在、乳がんで治療中または経過観察中である。乳がん治療後の人で10年以上経過していない。
- 心臓ペースメーカー、V-Pシャント、皮下埋込型ポートなどを挿入している。豊胸手術(脂肪注入を含む)・乳房再建術などを受けている。
- 妊娠中あるいは授乳中である。卒乳後で乳汁の分泌がある。
- 自覚症状(しこり、乳頭の変形、乳頭からの異常な分泌等)がある。

胃がん検診 (対象年齢：40歳以上)

- 前年度(令和7年4月1日～令和8年3月31日)や今年度(令和8年4月1日～令和9年3月31日)に同検診を受診していない、加えて受診予定もない。
- 検診の結果、要精密検査となった場合に精密検査(胃内視鏡検査)を受診できる。
- ※以下の項目について1つでも該当する場合は受診できません。
- 妊娠中、または妊娠の可能性がある。
- バリウムに対するアレルギー反応(じんましん、かゆみ、体調不良等)がある。
- 過去の検診で誤嚥をした(バリウムが肺に入った)ことがある。
- 消化管の閉塞、または強い狭窄があると診断された。又は過去に診断されたことがある。
- 胃を切除したことがある。
- 消化管(大腸、小腸、胃、食道など)の手術を過去1年以内に受けている。※手術後1年以上経過し、主治医から受診の許可を得ている場合は受診可。
- 現在、胃腸に強い自覚症状がある。
- 嚥下(飲み込むこと)が困難である。
- 自分で体位変換ができない。
- 極度の便秘症(目安としては1週間程度)、または過去にバリウムによる極度の便秘症になったことがある。
- 心臓病、腎臓病で水分制限をしている。

子宮頸がん検診 (対象年齢：20歳以上)

- 前年度(令和7年4月1日～令和8年3月31日)や今年度(令和8年4月1日～令和9年3月31日)に同検診を受診していない、加えて受診予定もない。
- 検診の結果、要精密検査となった場合に精密検査(コルポスコープ下の組織診・細胞診・HPV検査など)を受診できる。
- ※以下の項目について1つでも該当する場合は受診できません。
- 現在、子宮頸がんや異形成で治療中または経過観察中である。
- 子宮の手術をし、子宮頸部が残存していない。



くりちゃん

してから予約してください。

- 検診は自覚症状のない人が対象です。自覚症状のある人は医療機関を受診し、適切な検査を受けてください。
- 受けようとする臓器に関して、医療機関において治療中あるいは経過観察中の人是对象外です。
- 市の検診で「要精密検査」となった場合は、その後、必ず精密検査を受けてください。
- 検診ではがんではないのに「要精密検査」と判定される場合や、がんであっても発見できない場合があります。